

桜が舞う園庭で



しばらくやり取りを楽しんだ後、一緒に走っていた保育士の顔をじーっと見つめ「せんせい、おかあさんみたい」と呟きます。

心地の良いやり取りが、
お母さんを感じてくれたのかと嬉しくなりました。
新しいクラスは始まったばかり…
これからの日々を思いながら、子どもの心動く瞬間、
心温まる瞬間を大切にしようと深く感じました。

暖かい日差しの中、桜の花が散り始めました。
風に吹かれて、地面を撫でるようにゆく桜をみて
「さくらが走っているね」とRちゃん。

桜と共に一歩出すと、新入園児のお友達も
「ぼくも〜!」と参加し、
顔を見合わせ、くるくると楽しそうに走っていました。

